

【大会全般に関する確認事項-4】

※前掲載「確認事項-3」の変更や訂正箇所を赤字で記す(詳細は監督会にて最終確認)。

[運営面について]

- 1 受付は、開館時と同時に1日目競技当日のみ8:15より、体育館内1Fロビーで行う。個人戦のみの出場校の受付は、来場した際、本部での受付とする。監督会は1日目(22日)の9:10~9:25(南城市中央公民館→大会会場近く)より行う。また、競技中における体育館開場を3日間とも8:15とする。
- 2 進行について
 - (1) 全試合21点(上限30点)3ゲームマッチ2ゲーム先取の正式ルールで行う。
 - (2) 1日目→10:00競技開始予定とし、団体戦予選トーナメント及び、決勝リーグ試合番号①、②まで行う。
 - (3) 2日目→9:30競技開始とし、団体戦決勝リーグ③~⑥及び、個人戦のベスト16決定まで行う。
 - (4) 3日目→9:30競技開始とし、個人戦決勝まで及び閉会式を行う。
 - (5) 進行はタイムテーブルを基準に進めるが、団体戦では先に終了したチームの試合から入れる場合もある。また、連続試合は10分の間隔を空ける
- 3 選手の招集について
 - ・団体戦決勝リーグ(2日目)及び個人戦ベスト4(3日目)より、監督、コーチ又はマネージャー、選手を招集し、プラカードを先頭に入退場を行う。尚、進行に支障がきたす場合は入退場は行わない。
 - ※ それ以外の試合は、選手の招集は行わない。コール後、直接コートに3分以内に集合すること。

<誘導→入場→退場の整列順序>

① 入場：団体・個人戦ともに若番を先頭に、以下の順序に整列し入場する。

先頭： プラカード(得点係) → 監督 → コーチ又はマネージャー → 選手 *団体の場合の先頭は主将

※個人戦シングルスの場合、公式練習時の練習は対戦相手と行う。

② 退場は、勝者チーム・選手を先頭に退場する。
- 4 オーダー交換について
 - ・オーダー交換は、1日目10:00予定の試合については当日9:45、2回戦以降は館内放送に従う(基本的には試合開始予定時刻15分前に行う)。また、2日目のオーダー提出・交換(男女団体戦決勝リーグ、試合番号③・④)は、8:45とする。
 - ※ 全試合ともオーダー用紙提出後の変更を認めない。
- 5 団体戦について
 - (1) 団体戦の初回戦の場合のみ、初戦のチームが望めば勝負が決しても第2ダブルスまで行なうことができる。また、学校対抗勝利ポイント数(○第1ダブルス→○シングルス)が2-0になった場合、第2ダブルスは、以下の条件で選手の変更ができる。

[条件]

 1. 両校の監督の同意(片方が拒否すればなし)。
 2. 登録メンバー(7名)内で変更可。

※ 但し、このゲームは棄権と見なす。
 - (2) 決勝リーグ戦の勝敗が同じ場合は、次の順で成績を決定し、1位~3位まで表彰する。
 - ① 得失試合(マッチ)率
 - ② 得失ゲーム率
 - ③ 得失点(ポイント)率
 - ④ 直接対決の勝利チーム

※大会開催途中に災害等で開催困難となった場合、「⑤抽選」の結果で、順位を決定する
- 6 個人戦について
 - (1) 2日目個人戦のコールは、12時30分開始とし、それ以前にコールは行わない。
 - (2) 3位決定戦は行わないが、九州大会申込みのための順位決定戦を行う。その後、ベスト4まで表彰する。
- 7 試合前の事前練習について(不必要ならば省略しても良い)
 - (1) 全選手→1日目:8:45~9:45の間に認める(本部の指示に従うこと→別紙参照)。
 - (2) 団体戦→2日目:決勝リーグ進出のチームのみ、8:45~9:15の間、コート割り振りをして行う。
 - (3) 個人戦→3日目:男子は8:45~9:00の間、女子は9:00~9:15の間でコート割り振りをして行う。
- 8 審判について

<1日目>

 - (1) 女子団体2回戦のチーム(学校番号1)、男子団体2回戦のチーム(学校番号1, 8, ⑬, ⑭, ⑰, ⑳)で主審及び線審の合計3名で行うこととする。但し、○印のチームは6名選出。その後、敗者審判(主審及び線審の計3名)とし、得点係は対戦校同士1名ずつ出すこと。また、男女団体決勝リーグの主審・線審・得点係は審判員(競技役員、補助員)で対応。

<2日目>

 - (2) 男女団体決勝リーグの主審・線審・得点係は審判員(高校生、競技役員、補助員)で対応。
 - (3) 個人戦初戦の主審は、審判員(高校生、競技役員、補助員)で対応し、線審・得点係は対戦校同士2名ずつ出すこと。その後、主審は敗者審判とし、線審・得点係は対戦校同士2名ずつ出すこと。

<3日目>

 - (4) 初回戦の主審は、審判員(競技役員、補助員)で対応し、線審・得点係は対戦校同士2名ずつ出すこと。その後、主審は敗者審判とし、線審・得点係は対戦校同士2名ずつ出すこと(決勝・順位決定戦は本部で対応)。
- 9 試合のコール後、3分以内にコートに入らないと棄権とみなす場合もある。また、ゼッケンの無い者は没収試合とする(紙のゼッケンは認めない)。

[各種変更届について]

- 1 選手変更届（団体戦のみ：会場受付にて提出）
 - （1） 団体戦登録選手のみを変更とする（追加や個人戦シングルス・ダブルスの変更は認めない）。
 - （2） 変更される選手は、負傷、疾病による者の変更が可能。その際は、理由を明記し、学校長が認めた場合（公印が必要）とする。
- 2 監督、コーチ、マネージャー変更届（監督会受付にて提出）
 - ・ 変更される名前と変更理由及び変更日を明記し、学校長が認めた場合（公印が必要）とする。
 - 但し、変更は1回のみとし、再変更、再提出はできない。

[閉会式について]

- 1 閉会式を24日競技終了後に本体育館メインアリーナで行う。
- 2 選手の服装は、ユニフォーム及びゼッケン着用。
- 3 以下のように、係の指示に従い、迅速に行う。
 - （1） 団体戦表彰（男女1～3位の3チーム対象）
 - （2） 個人戦表彰（男女各種目ベスト4の選手対象）

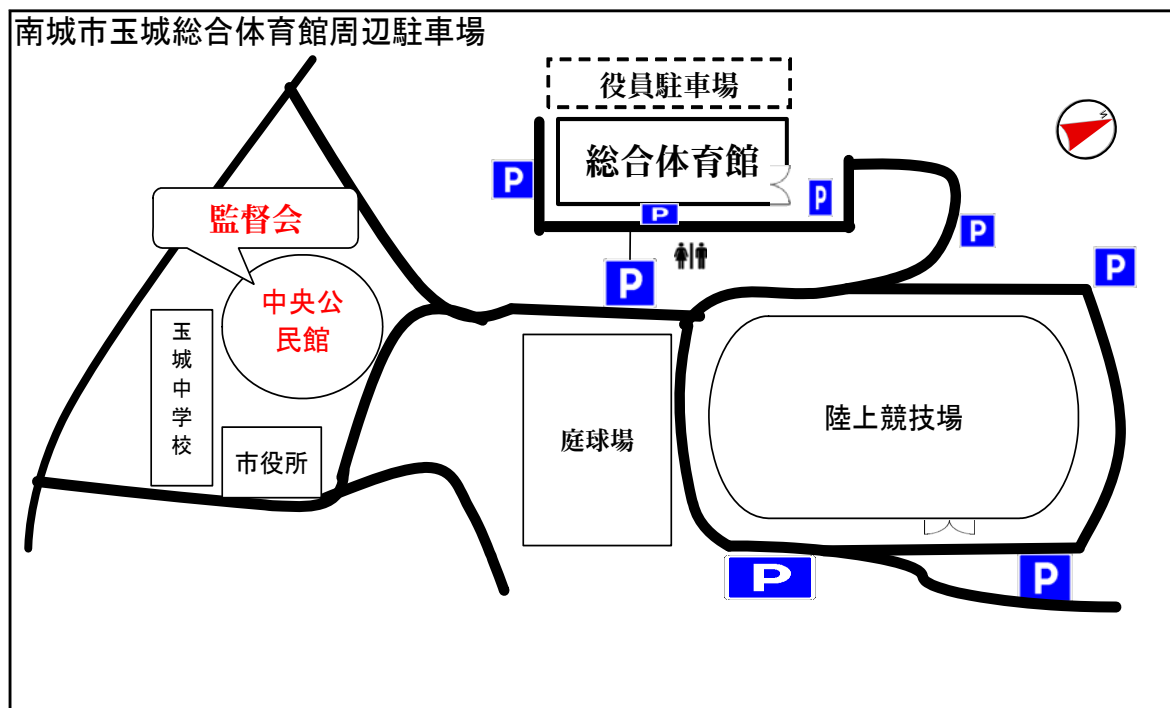
団体戦男女上位2校、個人戦男女上位4位までに入賞した選手は、閉会式終了後、「九州大会」出場についての説明会を本体育館1F多目的室で行います。顧問（監督）の出席をお願いします。

[体育館使用について]

- 1 体育館施設内の環境により、2階観覧席（選手控え席）と併用し、サブアリーナを選手控え室とする。
 - ※ NO.3①, ②参照
- 2 体育館正面玄関前の外階段を利用して2階への出入りを可とする。
- 3 事故防止及び試合進行をスムーズに行うため、フロアー及び通路、玄関ロビー、空コートでの練習は認めない。
- 4 外靴は、バックや袋を各自で用意して入館し盗難防止のため自己管理して下さい。
- 5 体育館シューズでは外に出ないこと。
- 6 競技中に出たゴミは、持ち帰って下さい。
- 7 昼食時間は取れないので、各自試合の進行をみながら取ること。
- 8 貴重品やラケット等のバドミントン用品の管理は各学校及び各自で徹底して下さい。
- 9 その他の注意事項は、本体育館の使用上の注意に準ずる。

[駐車場についてのお願い]

- 1 台数に限りがあるので、ご注意ください。
 - ※ 駐車場以外には駐車しないようお願いします。
- 2 駐車場で起こった事故や事件等は、大会運営側は責任持ち兼ねますのでご了承願います。



[その他]

- (1) 大会使用ウェアは、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。
※ ソックスはくるぶしを覆うものとし、ハイソックスやルーズソックスは禁止とし、白地を基調とするものとする。
- (2) ウェアは背面や袖口にプリントや刺繍のないものを使用し、ゼッケンは四隅の4箇所を留めること。もし、背面プリントのあるウェアを着用する場合は、ゼッケンで完全に隠れるようにすること。
- (3) 監督、コーチ、マネージャーはフロア内(ベンチやコーチングシート、オーダー交換所)に入る場合は、IDカードをつけること。
- (4) 監督、コーチ、マネージャーはベンチやコーチングシートに入る場合、競技用シューズや体育館シューズを履くこと。また、監督、コーチの服装は、試合にふさわしい服装とし長ズボン、**ハーフパン**またはスカート、襟付きシャツとする。マネージャーはチームユニフォーム上下(短・ハーフパン)でも可。
※今大会の会場にはクーラー設備がないため、監督、コーチはハーフパンも可とする
- (5) 病気やけがの場合は、本人の意思を確認する。その際、救護係が応急措置を行うこともある。ゲーム続行の場合は、遅延行為にならないようにゲームを進行する。
- (6) コートに持ち込めるもの

- ① かごに持ち込めるもの(主審に許可をもらいながら使える道具として考えてよい)

・ラケット ・シャトル ・スクイズボトル(ワンタッチ式水筒等) ・タオル ・滑り止め

- ② ベンチに持ち込めるもの

- 1) トーナメントバック(着替え類、タオル、ラケット)
2) 60秒、120秒インターバル時に、ベンチからコートサイドに持ち込めるもの

・氷のう(使用の仕方注意) ・コールドスプレー ・濡れタオル
・うちわ(応援道具としては不可)
・クーラーバックまたはクーラーボックス(ソフトタイプ)
* 注意事項1) A4サイズぐらいのコンパクトなもので一つまでとする
2) 底に水をためないこと。床に水滴をたらしさないことに注意し、垂らしたら速やかにふきとるようにすること

- ③ ベンチに持ち込めないもの

・モバイル通信機器(iPad、携帯電話等) ・大きなクーラーボックス

(7) 横断幕について

- ① 学校名のみ使用可とする(個人名、ジュニア名など不可)。
② プレーの妨げにならない場所(コートサイド等)に掲示する(詳細は会場にて指示)。
③ 白基調の横断幕は、試合進行の妨げになるので避けること(コートサイド側は可)。
④ 千羽鶴は可

(8) 写真・ビデオ撮影について

- ① 会場のコンセントやフラッシュを用いての撮影は禁止とする。
② 大会の様子を保護者や関係者が記録撮影することは構わないが、公的な場所やウェブサイト上で上映や公開をする場合には肖像権の関係上、映っている選手と保護者の同意を得ること。

<お知らせ>

「第46回九州中学校バドミントン競技大会(九州中体連主催)」

- ・期日:平成29年 開会式 8月6日(日) 競技 8月7日(月)、8日(火)
- ・場所:長崎県諫早市中央体育館
- ・沖縄選手団の日程→往路:8月5日(土)、復路:8月9日(水) 4泊5日

「沖縄から九州経由全国の頂点へ」

